

有限会社小山カバーリング 環境行動計画

平成23年6月30日

取組方針

有限会社小山カバーリングは、当社の経営理念である『顧客のニーズにあった商品の提案、提供などを行い、お客様が使いやすい商品の製造』をモットーに、顧客ニーズにあったカバードヤーンの加工系を製造・販売しています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 危険物・化学物質の安全な取扱
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成23年6月30日

有限会社小山カバーリング

代表取締役社長 小山 良

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を2%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を2%削減する



【目標4】 水使用量を2%削減する



【目標5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ① 昼休みと休憩時には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ② 冷却ファンと換気扇モーターのインバータ制御を検討する
- ③ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ④ LED照明器具を導入し、照明器具の省エネ化を図る
- ⑤ 機械排熱の効率化を図る

(事務・営業部門での取組)

- ① 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ② 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ③ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ④ LED照明器具を導入し、照明器具の省エネ化を図る
- ⑤ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ⑥ エコドライブに取り組む

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ① 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ② ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない
- ③ 糸・製品などの不良品発生状況の記録・掲示

(一般廃棄物)

- ① ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する
- ④ 紙のリサイクルに努める
- ⑤ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する

- ⑥ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ① 使用済み用紙の裏面を利用する
- ② 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ① 配管からの漏水を定期的に点検する
- ② 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ③ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける
- ④ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組5】 危険物・洗浄剤の安全管理

- ① 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤は、決められた保管場所に保管する
- ② 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤の容器は、確実に蓋をする
- ③ 保管庫からの危険物・洗浄剤の持ち出し量を記録する
- ④ 危険物・洗浄剤を取り扱う社員に対して定期的に安全教育を行う

【取組6】 その他の取組

- ① 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ② 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ③ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。